

研究教育業績（2014-2018 年度）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

査読あり

1) 和田重雄：プログラミング教育と大学初年次教育—初等教育と高等教育の共通する問題点—、日本薬科大学教育紀要 5, 63-67(2019)

2) 和田重雄、熊本隆之：環境教育教材で攻める抗生物質の環境負荷 日本薬科大学教育紀要.5, 68-71(2019)

査読なし

1) 和田重雄：探求技能の習得に通じるプログラミング教育教材の開発と実践、日本科学教育学会研究会研究報告 33(4)33-38(2019)

2) 和田重雄、庭野純、熊本隆之、堀江均：種子の発芽・発根への化学物質の影響を観察できる環境教育教材の開発と教育実践、日本科学教育学会研究会研究報告 32(3)51-56(2017)

[著書]

1) 和田重雄、木藤聡一(著)、薬学系の基礎がため「有機化学」、講談社（2017）

2) 和田重雄、木藤聡一(著)、薬学系の基礎がため「化学計算」、講談社（2017）

3) 和田重雄(分担)、知っておきたい化学物質の常識 84、SB クリエイティブ（2016）

4) 和田重雄(分担)、知っていると安心できる成分表示の知識、SB クリエイティブ（2016）

[その他の出版物]

1) 和田重雄：能力の高い優秀な薬剤師を育む主体的な教育を目指して—知識を教えない教育— 埼玉県薬剤師会雑誌 45(4),16-18 (2019)

2. 主な学会発表

[国内学会]

1) 和田重雄、木村道夫、齋藤博、小川晴久、亀卦川誠也、根岸新一、足立哲也、新井利次、山崎敏彦、大野元彦、田端健治、福島仁一、千葉 輝正、中村有貴、佐藤卓美、日本薬科大学における基礎学力養成のための取り組み②—基礎学力向上プログラムの実践と評価—、第3回日本薬学教育学会大会、2018年9月(東京)

2) 和田重雄、齋藤博、福島仁一、佐藤卓美、日本薬科大学薬学科の初年次教育—進級率・定着率を上げる工夫—、初年次教育学会第11回大会、2018年9月(札幌)

3) 和田重雄、深い学びに通じるプログラミング教育教材、日本教育工学会、2018年9月(仙台)

4) 和田重雄、探求技能の習得に通じるプログラミング教育教材の開発と実践—深い学びの育み—、平成30年度日本科学教育学会第4回研究会、2019年3月(相模原)

5) サポニン類によるニューデリー・メタロβ-ラクタマーゼ1を含めた各種β-ラクタマーゼに対する阻害効果、堀江均、和田重雄、日本薬学会第138年会、2018年3月(金沢)

6) 生態毒性を簡易的に観察できる教材の開発と環境教育の実践：熊本隆之・庭野純・堀江均・和田重雄、第52回日本水環境学会年会、2018年3月(北海道)

7) 種子の発芽・動物卵の孵化への化学物質の影響を観察できる生物教材の開発と教育実践；庭野純・堀江均・熊本隆之・和田重雄、日本生物教育学会第102回全国大会、2018年1月(熊本)

- 8) 種子の発芽・発根への化学物質の影響を観察できる環境教育教材の開発と教育実践；和田重雄・庭野純・熊本隆之・堀江均、平成 29 年度第 3 回日本科学教育学会、2017 年 12 月（宮城）
- 9) 入学前教育および 1 年次前期の導入教育がもたらす学びの意識の変化—知識蓄積型から知識構築型への転換—、和田重雄、伊藤頼位、衛藤雅昭、第 2 回薬学教育学会(名古屋)
- 10) 化学計算問題の正答率を上昇させる解法法の開発とその実践—思考プロセスの明確化による問題解決能力の育成—、和田重雄、日本リメディアル教育学会、第 13 回全国大会、2017 年 8 月(大分)
- 11) 新入生の大学生活をスムーズにスタートさせる導入教育実践の試み—入学前教育・オリエンテーションキャンプ・初年次教育—、和田重雄、伊藤頼位、衛藤雅昭、日本リメディアル教育学会第 13 回全国大会、2017 年 8 月(大分)、
- 12) 新入生の大学生活をスムーズにスタートさせる導入教育実践の試み—入学前教育・オリエンテーションキャンプ・初年次教育—、和田重雄、伊藤頼位第 1 回 日本リメディアル教育学会東北支部大会、2016 年 12 月(福島)
- 13) 新入生の大学生活をスムーズにスタートさせる導入教育実践の試み—入学前教育・オリエンテーションキャンプ・初年次教育—第 55 回 日本薬学会東北支部大会、和田重雄、伊藤頼位、押尾茂、衛藤雅昭、2016 年 9 月（福島）
- 14) 新入生の大学生活をスムーズにスタートさせる導入教育実践の試み—入学前教育・オリエンテーションキャンプ・初年次教育—第 1 回 日本薬学教育学会大会、和田重雄、伊藤頼位、押尾茂、衛藤雅昭、2016 年 8 月（京都）

3. その他特筆すべき研究業績

[研究費等獲得]

- 1) 和田重雄、平成 30 年度日本薬科大学研究助成金「抗生物質によるクロロフィル合成阻害に関する研究」、400 千円
- 2) 和田重雄（代表）、平成 29 年度公益財団法人福島県学術教育振興財団助成金「教育用ロボット、タブレットを用いる「確かな学力」の育成と福島の科学技術振興 3」、2,000 千円
- 3) 和田重雄（代表）、公益財団法人日本環境教育機構平成 28 年度助成金「化学物質の環境リスクが一目でわかる環境教育教材の開発とその教育実践」、100 千円
- 4) 和田重雄（代表）、平成 28 年度公益財団法人福島県学術教育振興財団助成金「教育用ロボットを用いる「確かな学力」の育成と福島の科学技術振興 2」、1,830 千円
- 5) 和田重雄（代表）、平成 27 年度公益財団法人福島県学術教育振興財団助成金「教育用ロボットを用いる「確かな学力」の育成と福島の科学技術振興」、2,000 千円

II. 教育業績

1. 担当授業科目

2018 年度

- 1) 基礎薬学化学（薬学科、1 年）
- 2) 基礎薬学特論（薬学科、1 年）、3 コマ
- 3) 薬学特論 I（薬学科、1 年）、2 コマ
- 4) 基礎薬学実習（薬学科、1 年）
- 5) 基礎化学演習（薬学科、1 年）

以下奥羽大学での実績

2017年度

- 1) 物理学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 2) 化学Ⅰ（薬学部薬学科、1年）
- 3) 数学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 4) 基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）8コマ
- 5) 基礎科学実習（薬学部薬学科、1年）
- 6) 基礎薬学計算（薬学部薬学科、1年）
- 7) チーム医療学演習Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）6コマ
- 8) 特別実習（薬学部薬学科、4～6年）

2016年度

- 1) 物理学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 2) 化学Ⅰ（薬学部薬学科、1年）
- 3) 生物学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 4) 数学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 5) 基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 6) 基礎科学実習（薬学部薬学科、1年）
- 7) 基礎薬学計算（薬学部薬学科、1年）
- 8) チーム医療学演習Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）6コマ
- 9) 特別実習（薬学部薬学科、4～6年）

2015年度

- 1) 物理学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 2) 化学Ⅰ（薬学部薬学科、1年）
- 3) 生物学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 4) 数学Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 5) 基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）
- 6) 基礎科学実習（薬学部薬学科、1年）
- 7) 基礎薬学計算（薬学部薬学科、1年）
- 8) チーム医療学演習Ⅰ・Ⅱ（薬学部薬学科、1年）10コマ

2. その他特筆すべき教育業績

[出張授業]

- 1) 和田重雄(単独)、ロボット科学教室・プログラミング教室講師、(伊奈町立南小学校)、2018年9月～2018年10月
- 2) 和田重雄(単独)、ロボット科学教室・プログラミング教室講師、(福島県いわき市立小名浜第一小学校、福島県下郷町立檜原小学校、福島県中島村立吉子川小学校)、2015年10月～2018年1月
- 3) 和田重雄(単独)、2015 益田さいえんすたうん 中学生対象科学ショー「科学演劇・目指せ！色の鑑定士」公演、主催：SSH 島根県立益田高校、2015年7月3日

[教員研修(対象：初等教育担当教員)]

- 1) 和田重雄(単独)、プログラミング教育教員研修（伊奈町立南小学校）、2018年8月～2019年2月
- 2) 和田重雄(単独)、プログラミング教育教員研修（福島県いわき市立小名浜第一小学校、福島県下郷町立檜原小学校）、2017年5月～2018年1月